

科目名		授業形態	担当教員名	
数学		講義	阪本 壮志・杉江 正也	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
60 時間（ 2 単位）		30 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
方程式や複素数、三角関数、指数関数、対数関数、統計、集合、確率、ベクトル、微分、積分などについて基礎から講義をする。				
授業の到達目標				
臨床工学技士の資格を得るために、様々な理系科目を学習する上で必要な計算技術を身につける。それにより、理論の組み立て方や進め方などを学び、科学的・理論的思考力を修得する。				
授業計画				
回	内容			
1	式の展開と因数分解(杉江)	16	集合と論理(阪本)	
2	方程式(2次・3次・4次方程式)(杉江)	17	場合の数、確率(阪本)	
3	三角比と弧度法(杉江)	18	複素数と方程式(阪本)	
4	三角関数(1)加法定理、2倍角、半角(杉江)	19	空間のベクトル(阪本)	
5	三角関数(2)積和、和関(杉江)	20	平面上のベクトル(阪本)	
6	三角関数(3)正弦定理(杉江)	21	微分(1)導関数(阪本)	
7	三角関数(4)余弦定理(杉江)	22	微分(2)逆関数、陰関数、合成関数(阪本)	
8	三角関数(5)三角形の面積(杉江)	23	微分(3)三角関数、指数関数、対数関数(阪本)	
9	中間試験(杉江)	24	微分(4)増減表、グラフの概形(阪本)	
10	指数関数(杉江)	25	積分(1)不定積分(阪本)	
11	対数関数(杉江)	26	積分(2)置換積分(阪本)	
12	統計学(1)母集団、標本、代表値(杉江)	27	積分(3)部分積分(阪本)	
13	統計学(2)散布度、正規分布(杉江)	28	積分(4)定積分(阪本)	
14	統計学(3)正規分布の利用(杉江)	29	積分(5)面積、体積(阪本)	
15	まとめ(杉江)	30	まとめ(阪本)	
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	70%	杉江：35% 阪本：35%		
レポート・課題				
小テスト	30%	杉江(中間試験)：15% 阪本(毎講義開始時に実施)：15%		
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				